

令和5年度半田市市民活動助成金審査会(二次募集) 第2次審査 議事録

日時	令和5年6月26日(月) 14時15分～15時30分
場所	半田市市民交流センター
会議次第	1. あいさつ 2. 第2次審査(プレゼンテーション審査) ・はじめの一步部門 2団体 3. その他 ・三次募集について
委員	(委員長) 千頭聡(日本福祉大学 国際福祉開発学部 特任教授) (委員) 戸田愛(非営利活動法人ぱれっと 副理事長) 曽根香奈子(一般社団法人 SDGs design 代表理事) 企画部長: 山田宰、市民協働課長: 藤井寿芳 ※敬称略
事務局	市民協働課主幹: 竹内雅香子 主事: 天野利紀、村瀬有佳子
次第	議事概要
1.あいさつ	主幹あいさつ
2.第2次審査 (プレゼンテーション審査) ・はじめの一步部門	※第1次審査を通過した「tartar comodo」は第2次審査辞退 <やなべ区地域猫ボランティア> 【代表者説明】 事前質問に基づき説明 【委員からの質疑・意見・確認事項】 ・岩滑区の理解は得られているか。 ・自主財源のフリーマーケット実施の手応えは。 ・地域の中で活動に協力してもらえる人を増やす取組は考えているか。 ・環境課と連携しているか。 ・先進事例を参考にしているか。 <特定非営利活動法人 AYUDAME A AYUDAR> 【代表者説明】 事前質問に基づき説明 【委員からの質疑・意見・確認事項】 ・外国籍市民への広報はどのように行っているか。

	・どのような対象者がいるか。 ・課題と感じていることは何か。
【審査結果】	すべての事業が評価基準点を満たしたため、採択とする。
3.その他	三次募集について事務局から説明

講評

やなべ区地域 猫ボランティア	地域課題を適切に捉えた公益性の高い事業であると高く評価しています。地域の野良猫や捨て猫の問題に取り組む「地域猫活動」は、地域住民や関係者の協力が不可欠です。自治区や市環境課と連携した事業展開や、共感者を増やし、ボランティアや寄付などの支援により、事業の持続性を高めていくことを期待します。
特定非営利活動法人 AYUDAME A AYUDAR	近年、外国人移住者が増えている状況において、外国人が地域で生活していくためには、様々な困難や苦労があることは想定されます。この困りごとや根元の問題を解決するために、行動を起こしていることは、とても素晴らしいことだと思います。これからは、この活動（団体）が持続可能な組織となるため、さらに団体として様々なステークホルダーと協業し、財政面も含め地域に根差した団体となることをご祈念申し上げます。